

[明石市職員労働組合への回答]

2023年度職場労働条件改善等に関する要求  
並びに2024年度予算における「住民の健康と福祉充実」  
及び社会福祉・保健職場に関する要求について（最終回答）

みだしのことについて、次のとおり回答いたします。

- 1 職員体制のさらなる強化を図るため、行政職の採用については、年度途中採用者も含め、退職者を上回る予定です。  
また、福祉職をはじめとする専門職についても、職場実態や業務内容を十分に精査のうえ、できうる限りの人員確保に取り組んでいるところです。  
今後も、限られた人員の中ではありますが、引き続き、所属長はもとより、職員労働組合の意見も聞きながら、職場実態等を十分に踏まえ、適切な職員配置に努めていく考えです。
- 2 育児部分休暇の取得要件の緩和をはじめとした休暇制度に関する要望については、職員の子育てを支援する観点から、検討すべき課題として認識しているところです。  
また、本年度の人事院による公務員人事管理に関する報告においては、職員の要望や民間企業の取組を踏まえ、育児のための両立支援に必要な方策を検討することとしています。  
こうした国の動向や、県及び他市の状況も踏まえながら、引き続き、検討していく考えです。
- 3 現時点では、来年度の受入児童に必要な常勤保育士の人数は確保できる見込みです。  
また、複数のパート保育士が欠員となっている園に常勤保育士等を配置する当面の措置を継続するとともに、パート保育士の必要数確保のため、今後も引き続き、できうる限りの人材確保に努めていく考えです。